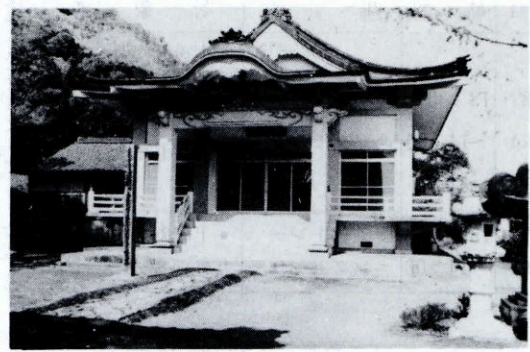


私のまちにも...ふるさとが



昌樹山了性院
 宗派日蓮宗、創立寛文五年（西歴一六六五）。開山、京都妙満寺律師日英上人。開基、草刈太郎左衛門就氏。縁由、此の地の領主が祖父対馬守重継の五十回忌に際し、一族の菩提寺として建立した。第二世日祐の代より、萩妙性寺（今の妙連寺）とともに毛利家の祈禱寺として参動した。当院安置の日蓮聖人立像（約二米）は一本三体の一つで旭の祖師と称されている。鎌倉時代日法上人の作と伝えられる。境内に三十番神が祀っており、例祭日は十月二十四日で昭和六十七年が三十五年祭にあたる。

特にここでは、了性院という寺号が草刈対馬守重継の法号であることから「重継」について紹介しよう。重継は草刈家の第十三代目である。草刈氏はもと斯波足利に属する奥州武士の流れである。鎌倉幕府が潰滅して南北朝朝編を削った動乱の時代、足利尊氏九州落ちの時、しんがり承承わって備前（岡山県）三石城に留まり新田義貞の追討軍を防いだのが草刈氏五代の貞継であった。建武三年、九州から再起した足利尊氏は上京して室町幕府を開府するが、その時草刈貞継は恩賞として因幡（鳥取県）と美作（岡山県北部）の両国の守護職に任じられた。以来八代二百年にわたって因幡国智頭郡智頭に住している。

さて時移り群雄割拠して戦国の時代となる。織田信長は版図を駆け秀吉は中国に肉迫してきた。中国の雄、毛利氏は必然これと対決することになる。草刈氏は因幡を退き、美作に高山城を築いて（国鉄因美線河井駅下車）毛利軍の前衛となって防いだ。この間、元龜、天正にわたって十数年間に及んだ。天正十年六月備中高松城の水攻めがあつて、秀吉と毛利との講和が成立したのだが、その条件として美作高山城の明け渡しを要求された。時の城主が十三代の草刈対馬守重継である。退城後の草刈一族は小早川隆景に身を寄せている。

その後天正十五年秀吉は九州鎮定の兵を起し、これに出兵したのは中国の毛利、吉川、小早川等であった。その年の六月太宰府に駐留していた秀吉からそれらの諸將に恩賞が発表され、小早川隆景には筑前が与えられている。勿論小早川に従っていた草刈重継には、そのうちの宝満城（太宰府の北）があてがわれている（後に福岡城に移る）。引き続き文祿元年の朝鮮征討にも亦渡海して、その論功行賞によって筑後の三井、三原両郡のうち七ヶ村が給領された。その前後に宗像家相続の一件が起きる。宗像神社大宮司、宗像氏貞に嗣子がなかつたことから、秀吉の介で福岡城の重継に宗像相続の上意が下つたのである。上意とはいながら旧敵秀吉の仲介で、草刈

姓を捨てて宗像の相続を強いられることは、重継にとって甚だ心外千万なことであつたにちがいない。しかし一方には、その昔足利尊氏が九州落ちした時、尊氏の再起に助力したのは、宗像氏範である（尊氏はその功勞にむくいて、氏範に社領と武領とを格別に与えている）足利御家人であつた草刈重継にしてみれば、その恩故を回顧した時、宗像家の窮状を見るに忍びなかつたであらう。果して重継は氏貞の娘と結婚するが、草刈の姓はそのまま通している。そして長男助二郎には宗像を名乗らせているが、これも次男の生長を待って宗像を名乗らせ、宗像の安堵を見とどけて、長男は草刈に復籍させている。進退まことに見事である。

紅梅や煙草ふかして老眺め
 東風強し主なき家の戸を叩く
 仁保 民子
 東風につれ今夜も一人友の逝く
 置こたつ猫太平のいびき牙ゆ
 池田 久子
 老のぐち孫の唄きく春こたつ
 東風いかる寺塔うならせ橋うてり
 上田 雪子
 差し向ふ人無き唄や春炬燵
 家計簿を障子明りに春炬燵
 大深 八重
 孫九人異なる顔や桃節句
 銀世界南画の如し今朝の景
 山崎 風花
 老ひし母肩細々と春こたつ
 東風吹きて別れ別れの行手道
 竹内 奈美
 生を受く峽捨てられず冬田打つ
 新嫁も加え団居の春炬燵
 瀧口 旬一
 芽吹くもの老の心や皆いと
 東風一過ふと道真の情惚ぶ
 山中 重女
 東風うけて乙女の胸のふくよかさ
 東風の中花匂い来てバスを待つ
 岡 松月
 東風のなか杖にちからをよせ歩く
 東風強く松に奏でて枝踊る
 山野タケ子
 身障の一会を楽しむ東風の宿
 好きな本のせて一人の春炬燵
 強東風や沖の岩場に波進む
 春炬燵火を足す妻の顔赤し
 宮永みね子
 夕東風に温泉煙ゆらぐ由布ヶ岳
 東風波の高きうねりや一小舟
 選者追吟
 松野喜子雄
 永田 石山

文芸

清風句会

三月例会

（順不同）
 千代紙の折かけあるや春こたつ
 喜寿という春風に居る齡かな
 笹見 梅雪
 読みさせし俳詠置かれて春こたつ
 強東風に纏しかと結わえおく
 因藤 兔史
 東風に乗り英霊眠る沖繩へ
 殉国のひめゆりの塔東風の吹く
 岩本さつき
 東風落葉影曳き流る水の底
 養母偲び一汁一菜今朝は東風
 齊藤 元